

結ぬ海科通信

上原小学校
R7.2.25
No.6

〈春松小との交流学习〉

羅臼町立春松小学校（北海道）とオンライン交流学习を行いました♪
5年生がお互いの地域のことや学校のことについて、6年生が12月に行われた海洋教育サミットでの発表をしました。

寒い北海道と温かい沖縄の地域の違いに子ども達も驚いた様子で、気になることを質問し合うなど、充実した交流学习の時間となりました。

▼海洋教育サミットの様子（6年生）



▼作成した発表スライド

上原小学校では大きな行事が3つあります。

魚まき集会 防災体験教室 ピーチクリーン

ゴミがそのままあると人に影響を与えてしまう？

- ・マイクロプラスチックになり、それを魚が食べてしまい人間の体内に入ります。
- ・また最近の研究では、胎内に入ってしまう、そのマイクロプラスチックが胎内にどんな影響を与えるかがわかっていないためとても怖いです。

振り回り

私達は今回のビーチクリーンを通して前回は比べて泳ぎやバイの数がとても増えていて冬の海のきれいさ、また自然の恵みなどが関係しているのかなと思いました。

今回は、いつもより短い20分間しかできなかったけどよりたくさんゴミを拾うことができて、自然を、海を守ることに少しでも貢献できたのでよかったです。

また、他の学校でどんな取り組みをしているのかを知り、新しい取り組みも考えたいです。

▼交流学习での発表の様子（5年生）



地域の行事やアクティビティーなど西表の特徴を伝えました。



オススメの観光スポットを紹介してくれました。
集中して聞いています...

西表はカンムリワシが有名ですが、
羅臼町は「オオワシ」が有名とのこと！
迫力があってカッコいい！
運が良いと白い鯨も見れるかも...！

